

やなぎした剛です。

発行 やなぎした剛事務所
緑区鴨居 5-6-3-103 Tel 936-0085

任期 4 年の最終年を迎えて！



- ・昭和38年9月1日生 O型 乙女座
- ・地元の東幼稚園→鴨居小学校→中山中学校から鴨居中学校 1期卒業→日体荏原高校→中央大学商学部経営学科 卒業
- ・家族 妻、長男、次男、三男、猫2匹
- ・現役職 (H27年1月現在)
 - ・自民党緑区支部 幹事長
 - ・自民党緑区第5支部 支部長
 - ・自民党かながわ県連 政調副会長
 - ・県議会 文教常任委員会 委員
 - ・(公益社団法人)日本プロゴルフ協会会員
 - ・横浜みどりライオンズクラブ 会員



- ・緑区ゲートボール連合 会長
- ・鴨居雛子保存会(踊り手)



～県政を通した、安全・安心への取組み～

①緑警察署の建替えについて

現在の緑警察署は耐震化されておられません。先の震災時に壁にひび割れが入るなどの状態となっております。

区民の生命・財産を護る警察署がこのような状態であることに對し不安を感じ、署員の安全のためにも一日も早い建替え等が必要です。

また近年県警でも、女性警察官や職員の採用が多くなり、現状の緑警察署では更衣室等の専用スペース確保も難しい問題となりつつあります。

本県では、54 警察署のうち耐震化・建替えの計画が決まっていないのが 7 署あり、その一つが緑警察署であります。未計画の署に對し、耐震化等進めておりますが、財政面等から 1年 1署の計画となっております。

1年でも早く緑警察署の建替えが実行できるよう、今後も引き続きしっかりと取り組んでいきます。

②河川整備について

緑区は河川を有する街であり、鶴見川水系の恩田川・谷本川などが区内を流れております。最近のゲリラ豪雨に對応できるよう、恩田川において護岸改修工事が行われております。

1時間当たり60ミリの雨量に耐えうる河川にするためには、現在行っている護岸改修だけでなく、遊水池を造ることが必要です。

遊水池を造るとなれば、場所の選定から予算確保まで、大規模な事業となりますが、地域の安全を守るためには必要であることは間違いありません。

今後も必要な公共事業に対し、計画的に進めていけるよう取り組んでいきます。

また、県では土砂災害防止法に伴う、土砂災害警戒区域を指定しています。土砂災害の危険から身を守るためには、指定区域を知っておくことと日々の備えが大切です。(今後は特別警戒区域も調査を進め指定されます)

がけ崩れ災害を防ぐため、急傾斜地崩壊対策事業にも県は取り組んでいます。

③健康寿命と2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて

本県は健康寿命日本一を掲げ、様々な施策を行っています。

健康寿命とは、元気で過ごせる状態であることで、長寿とは別のものです。

私は健康寿命延伸への取り組みとして、運動や歌、踊りなど様々な活動に対し応援して参ります。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けては、緑区から代表選手が生まれるよう願っております。それには、今の小中学生が安心してスポーツや運動ができる場の確保が必要です。緑区にはその場が無いとのご意見を多く頂戴し、環境整備できるよう取り組んでいきます。

私たちは、自民党緑区支部です。



・斉藤たつや自民党緑区支部
支部長(横浜市会議員)

・おおさこ可奈子女性局長
(横浜市会候補予定者)

・やなぎした剛自民党緑区支部
幹事長(神奈川県議会議員)

総合力で課題解決に
取り組みます！